

入 札 参 加 届

令和 年 月 日

日南警察署長 殿

住 所

商号又は名称

代 表 者 氏 名

印

事務担当者氏名及び連絡先電話番号

複写サービス（３台一式）に関する競争入札について申請します。
なお、下記の要件をすべて満たす者であることに相違ないことを誓約いたします。

記

- ア 物品の買い入れ等の契約に係る競争入札参加資格者名簿に登載されている者で、業種がサービス（役務の提供）に関する業務で、営業種目が賃貸業務で、種目が事務機器であること。
- イ 納入する物品の仕様を満たし、当該物品を確実に納入できると認められる者であり、機器の初期設定、取り付け作業まで完了できる者であること。
- ウ 本件の物品について、納入先の求めに応じ、保守、点検、修理、部品の提供取替等のアフターサービスに速やかに対応できると認められる者であること。
- エ 宮崎県内に本店又は支店（営業所を含む）を有する者であること。
- オ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第 167条の 4 の規定に該当しないこと。
- カ 物品の買い入れ等の契約に係る競争入札参加資格者、指名基準等に関する要綱（昭和46年宮崎県告示(代)93号）に基づく指名停止を受けていないこと。
- キ 会社更生法（平成14年法律第 154号）に基づく更正手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第 225号）に基づく再生手続開始の申立て（以下これらを「申立て」という。）がなされていない者であること。ただし、会社更生法に基づく更生手続開始、又は民事再生法に基づく再生手続開始の決定を受けている者は、申立てがなされていない者とみなす。
- ク 経営者等（法人にあっては役員又は支社、支店もしくは営業所の代表者、個人にあってはその者又は支社、支店もしくは営業所の代表者をいう。）が、暴力団関係者（暴力団員（暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第77号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下この号において同じ。）又は暴力団（同法第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下この号において同じ。）若しくは暴力団員と交わりをもつ者をいう。）である者又は暴力団若しくは暴力団員が経営を支配し若しくは利用していると認められる者でないこと。

【提出書類】

- ・製品仕様適合書
- ・カタログ

製 品 仕 様 適 合 書				
設置場所:日南警察署	1階 交通課 ・ 3階 刑事課	2階 警務課	1階 交通課 ・ 3階 刑事課	2階 警務課
台 数	2台	1台	2台	1台
メモリ容量	3GB以上			
HDD容量	160GB以上			
原稿サイズ	A3以上			
複写サイズ	A3～A5、郵便はがき			
解像度 読み取り	600dpi以上			
解像度 書き込み	600dpi以上			
階調数	256階調			
カラー対応		フルカラー		
ウォームアップ	30秒以下	35秒以下		
ファーストコピー	4. 0秒以下	カラー5. 5秒以下、モノクロ4. 5秒以下		
連続複写速度(A4)	55枚以上/分	50枚/分以上(モノクロ、カラーとも)		
複写倍率	等倍、固定倍率、任意倍率25～400%(1%きざみ)			
給紙方法	500枚以上×4トレイ+手差し100枚以上			
自動原稿送り機能	有すること			
自動両面原稿送り機能	有すること			
連続複写枚数	999枚以上			
各種機能	自動用紙選択機能			
	自動倍率選択機能			
	自動濃度調整機能			
	自動両面コピー機能			
	ソート機能			
	集約コピー機能			
	HDD残存データ消去機能			
最大消費電力	1. 5KW以下			
電源	AC100V、15A			
その他	カラーコピーについては、カード管理ができること。(カード1枚)			
	新品に限る。			
	「グリーン購入法」の判断基準に適合していること。			
	「日本エコマーク」の複写機基準に適合していること。			
	「国際エネルギースタープログラム」の基準に適合していること。			

複写サービス(3台一式)に関する複写機については、上記のとおりご呈示の仕様に適合しております。

令和 8年 月 日

名称

氏名

製 品 仕 様 適 合 書				《 記 載 例 》
設置場所:日南警察署	1階 交通課 ・ 3階 刑事課	2階 警務課	1階 交通課 ・ 3階 刑事課	2階 警務課
台 数	2台	1台	2台	1台
メモリ容量	3GB以上		実際の数値を記入	
HDD容量	160GB以上		実際の数値を記入	
原稿サイズ	A3以上		適合していれば「○」と記入	
複写サイズ	A3～A5、郵便はがき		適合していれば「○」と記入	
解像度 読み取り	600dpi以上		実際の数値を記入	
解像度 書き込み	600dpi以上		実際の数値を記入	
階調数	256階調		実際の数値を記入	
カラー対応		フルカラー		適合していれば「○」と記入
ウォームアップ	30秒以下	35秒以下	実際の数値を記入	実際の数値を記入
ファーストコピー	4. 0秒以下	カラー5. 5秒以下、モノクロ4. 5秒以下	実際の数値を記入	実際の数値を記入
連続複写速度(A4)	55枚以上/分	50枚/分以上(モノクロ、カラーとも)	実際の数値を記入	実際の数値を記入
複写倍率	等倍、固定倍率、任意倍率25～400%(1%きざみ)		適合していれば「○」と記入	
給紙方法	500枚以上×4トレイ+手差し100枚以上		実際の内容を記入	
自動原稿送り機能	有すること		適合していれば「○」と記入	
自動両面原稿送り機能	有すること		適合していれば「○」と記入	
連続複写枚数	999枚以上		実際の数値を記入	
各種機能	自動用紙選択機能		適合していれば「○」と記入	
	自動倍率選択機能		適合していれば「○」と記入	
	自動濃度調整機能		適合していれば「○」と記入	
	自動両面コピー機能		適合していれば「○」と記入	
	ソート機能		適合していれば「○」と記入	
	集約コピー機能		適合していれば「○」と記入	
	HDD残存データ消去機能		適合していれば「○」と記入	
最大消費電力	1. 5KW以下		実際の数値を記入	
電源	AC100V、15A		適合していれば「○」と記入	
その他	カラーコピーについては、カード管理ができること。(カード1枚)		適合していれば「○」と記入	
	新品に限る。		適合していれば「○」と記入	
	「グリーン購入法」の判断基準に適合していること。		適合していれば「○」と記入	
	「日本エコマーク」の複写機基準に適合していること。		適合していれば「○」と記入	
	「国際エネルギースタープログラム」の基準に適合していること。		適合していれば「○」と記入	

複写サービス(3台一式)に関する複写機については、上記のとおりご呈示の仕様に適合しております。

令和 8年 月 日

名称 宮崎株式会社

氏名 代表取締役 宮崎 太郎

入 札 書

入札金額	推定総金額(税抜き)		¥ (F)	
	F = [A + (B × 1,000枚) + C + (D × 1,000枚) + (E × 1,000枚)] × 60月			
	品 名		規 格	金 額
	1階・ 3階	複写サービス基本料 (13,000枚を含む)	2台計	¥ (A)
		白黒 13,001枚目から	1枚あたり	¥ (B)
	2階	複写サービス基本料 (白黒4,000枚を含む)	1台	¥ (C)
		白黒4,001枚目から	1枚あたり	¥ (D)
カラー 1枚目から		1枚あたり	¥ (E)	
入札目的	複写サービス料			
納入の場所	指定場所			
契約の期間	令和8年10月1日から令和13年9月30日まで			
入札保証金額	宮崎県財務規則第100条第2項第2号該当につき入札保証金免除			
上記金額に100分の110を乗じて得た金額をもって納入いたしますので、ご呈示の 設計書、仕様書、契約事項(請書条項)及び財務規則(昭和39年宮崎県規則第2号) 並びにご指示の事項を承知して入札いたします。 令和 年 月 日 入札者 日南警察署長 山崎 陽一 殿				

入
札
条
件
等
確
認
済

委 任 状

私は都合により、
（使用印鑑）を代理人と定め、
下記の入札・見積に関する権限を委任します。

記

- 1 入札の目的 複写サービス料
- 2 入札の場所 日南市中央通1丁目9番地1
日南警察署
- 3 委任者との関係

令和 年 月 日

住 所

名 称

氏 名

日南警察署長 山崎 陽一 殿

辞 退 届

日南警察署長 殿

入札の内容	複写サービス料
入札年月日	令和 8 年 7 月 3 0 日 午前11時00分
入札辞退理由	

令和 年 月 日

業者名 住所

名称

氏名



入札に関する留意事項

1 委任状について

委任状の記載方法は、記載例を参照してください。

なお、記載方法の誤り等によって委任状の効力が認められない場合には、委任状を提出した方の代理人(受任者)としての資格が認められないため、入札(札入れ)自体ができなくなりますので、十分に注意するとともに、作成後のチェックをお願いします。

2 入札書について

(1) 入札書の記載方法は、記載例②～③を参照してください。

(2) 訂正があるとき

① 訂正印を押してください。(代理人の場合は代理人の印)

ただし、表記金額(内訳書の金額を含む。)の訂正された入札書は無効です。

※ 入札書の表記金額とは、入札額及び内訳に記載する金額の全てを指し、これらの金額の誤り及び訂正並びに計算間違いのある入札書は無効とします。

基本的な記載例 ①

委 任 状

私は都合により 日向 一郎 (使用印鑑 )

委任を受けた日向一郎さんの私印(スタンプ式は不可)

を代理人と定め、下記の入札・見積に関する権限を委任します。

両方記載されているか確認！

記

- 1 入札の目的 ○○○○○○
- 2 入札の場所 日南市中央通1丁目9番地1
日南警察署
- 3 委任者との関係 **社員** (日向一郎さんのこと)

令和○○年○○月○○日

入札公告の日から入札当日まで

委 任 者 住 所 **宮崎市橘通東8-8-8**

名 称 **宮崎株式会社**

氏 名 **代表取締役 宮崎 太郎**

日南警察署長 山崎 陽一 殿 代表者印

基本的な記載例 ②：代表者**本人**が入札する場合

入 札 書

入 札 金 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	0	0	0	0	0	0
入 札 の 目 的	〇〇〇〇〇〇〇								
入札保証金額	宮崎県財務規則第100条第2項第2号により免除								

上記金額に100分の110を乗じて得た金額をもって契約したいので、宮崎県財務規則（昭和39年宮崎県規則第2号）及びご指示の事項を承知して入札いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日 ← 入札日

入 札 者 住 所 宮崎市橘通東8－8－8

名 称 宮崎株式会社

氏 名 代表取締役 宮崎 太郎

代表者印

日南警察署長 山崎 陽一 殿

入
札
条
件
等
確
認
済
印

基本的な記載例 ③：委任を受けた代理人が入札する場合

入 札 書

入 札 金 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	0	0	0	0	0	0
入 札 の 目 的	〇〇〇〇〇〇〇								
入札保証金額	宮崎県財務規則第100条第2項第2号により免除								

上記金額に100分の110を乗じて得た金額をもって契約したいので、宮崎県財務規則（昭和39年宮崎県規則第2号）及びご指示の事項を承知して入札いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日 ← 入札日

入 札 者 住 所 宮崎市橘通東8-8-8

名 称 宮崎株式会社

氏 名 代表取締役 宮崎 太 郎 ← 印は不要です

代理人 日 向 一 郎 日向

委任状に押した「使用印鑑」

日南警察署長 山崎 陽一 殿

入
札
条
件
等
確
認
済
印